

新年が明けました。2月24日夜コースとの合同発表会までいよいよ大詰めとなりました。マップをどう仕上げていくか、各グループごとに更なる話し合いが進められています。

報告 1月12日 「マップの今後の活用について」 ゲスト講師 東島信明氏

夜コースの学習支援補助者である東島信明(ひがしま・のぶあき)さんにおいでいただき、今やっているマップ作業が今後どのように役に立っていくのか、どんな活用方法があるのか、可能性を広げていく場の紹介をいただいたり、マップ作りの進め方について各グループからの質問にもお答えいただきました。

まず、東島さんの活動についてお話がありました。東島さんはNPO法人知の市庭(ちのいちば)の代表理事です。大人塾の講座記録もホームページで公開してくださっています。

NPO法人生涯学習知の市庭HP：
<http://www.chinoichiba.net>



他にも、すぎなみ学倶楽部の運営委員、杉並区立郷土博物館の運営のあり方検討会の副会長を兼任、さらに男の人の読み聞かせグループ「パパ読みたい」メンバーでもある東島さん。積極的・献身的な地域活動への取り組みの背景には、愛読書の「海舟余波」(江藤淳著)があります。この本を通して「使命を見出し、全うする生き方をしたい。」

と思ったそうです。ではどうするか、で始まった数々の東島さんの活動。マップ作りに照らし合わせていくとどうなるでしょうか。そして「今後このマップをどのように役立てていくのか。」自分たちが作ったマップは有効なツールになります。作成の過程でこだわりを徹底してどこに行ってもしゃべれるようになります。そんなマップに仕上げるために「精度を上げていきましょう」という話をいただきました。

では具体的にどうしたらよいのでしょうか。「グルメマップのお店の数が増えないのだが。」という質問には「従業員と知り合って辛口のコメントができるくらいになると情報になる。広くよりも深く調べることも必要。」と。また近代建築のグループへのアドバイスは「近代建築の写真を使って紙芝居をすると良いと思う。紙芝居には肉声の魅力がある。できたマップは大切なツールであり、作った人がそれを活用してきわめていけば地域で活躍していくことができる。」

また、今年のすぎなみ大人塾修了生の自主グループ「すぎなみ大人塾連05」の活動の紹介がありました。今年のメンバーでメーリングリストを作り、自主的な活動を展開しています。話の中でメーリングリストの実際のやり取りの抜粋を見ていただき、一人の提案から具体的な企画までまとまっていく様子を感じていただきました。

これは、「すぎなみ勝手に観光協会」というもので、杉並百景マップの中の主に桜の名所を回る3月25日実施予定のウォークラリーの企画です。メーリングリストのやりとりの中で「桜守」に関する豆知識が出てきたり、「善福寺川のカルガモをイラスト化して協会の旗をつくらう。」、「勝手に命名権を持つ」などといった提案が自由に、活発に繰り広げられました。暮らし塾の皆さんも興味があればこの活動に参加してください。メーリングリストへの登録希望があれば、担当職員を通してメールアドレスをお知らせください。行く行くは、大人塾の修了生がそれぞれに地域でやりたい事を実現するため、大人塾連に参加していただきたいと話がありました。

この活動に参加するのもマップの活用につながると話されました。
 二つ目のマップ活用の方はすぎなみ活字文化フェスタです。3月24日中央図書館周辺で行われるこのイベントにマップを持って参加してみようというのです。
 三つ目には4月7日オープンの杉並区立郷土博物館分館での展示。
 四つ目は8月の知る区ロードに参加
 五つ目はすぎなみ学倶楽部サイト (<http://www.suginamigaku.org/index.html>) 掲載
 暮らし塾を終了した後にこのマップを活かせる場を紹介していただき、マップを仕上げてゴールと思っていた受講生の皆さんの中に大きな可能性が広がったのではないのでしょうか。

次回予告 1月26日

マップ作業をさらに進めていただきます。インタビューなどで出張するグループも一旦集合してください。

日時：平成19年1月26日(金)午前10時～12時

場所：第5集会室(いつもの部屋の向かいです。)

今後の日程

日程	内 容	於
2/9	グループ作業(まち歩きなど)	第5集会室
2/16	グループ作業・完成	第10集会室
(2/23)	作業予備日 発表の練習	第10集会室
2/24 13時～17時	夜コースと合同発表会	第8・9・10 集会室

(場所は全てセッション杉並3階)

来年度の開催に向けて参加者アンケートをお願いしています。次回1月26日にお持ちください。

昨年の受講生の遠山重之さんが大人塾に関するブログを公開しています。
 昨年のメンバーの自主活動の様子や、暮らし塾の内容にも触れています。
 ぜひのぞいてみてください。

<http://blogs.yahoo.co.jp/toyama2267/MYBLOG/yblog.html>

社会教育センター(担当:山下, 秦)

電話/ファックス 03(3317)6621 / 03(3317)6620

☒メール yamashita-akiko@city.suginami.lg.jp もしくは hata-hiroko@city.suginami.lg.jp